

2014年1月度 常務理事会 報告

2014年1月8日(水) 14:30～15:50 於: JIPA 事務所

[審議事項]

1. 海外派遣について

- (1) 3月3日～8日、中国（北京）へ中国反不正競争法の実態調査のためフェアトレード委員会より調査団派遣することを承認した。国家工商行政管理局等を訪問し、実際の運用状況や法令の解釈等について情報収集を行う。
- (2) 2月6日～8日、ドイツ（ミュンヘン）で行われるシンポジウム「The Symposium on Article 123(2)EPC（新規事項追加制限条項）」の登壇者を国際委員会から派遣する。EPOとはQuality Meetingを定期的に開催し関係強化に努めており、補正の問題は制度調和の重要なアイテムであり、会議参加はJIPAとして大変意義があり、国際会議派遣として承認した。
- (3) 4月9日～16日、オーストリア（ウィーン）で行われる会議「EPO East meets West 2014/PDG IMPACT Meeting」に情報検索委員会より派遣する。会議ではアジア特許情報に関する研究成果を発表するが、欧州特許庁他に意見発信することから代表団派遣として承認した。
- (4) 2月17日～21日、インド（ムンバイ、コルカタ）へのアジア戦略プロジェクトのインド訪問代表団派遣を承認した。インドの意匠局・商標局等へ訪問し権利取得プロセス改善を図るための要望提出や税関での模倣品対応の実態調査を行う。

2. 2014年度専門委員会について

- (1) TF/特別委員会等の名称を改称し、一律「プロジェクト」とする旨承認された。
- (2) 1月17日から2014年度人材育成委員会、会誌広報委員会の委員募集を開始することに先立ち、両委員会の委員募集要件について承認された。
- (3) 前項以外の専門委員会の2014年度調査・研究課題、委員募集要件について審議がなされた。2月の常務理事会で最終承認を行い、2月7日から募集を開始する

3. 入会（2014年1月1日付）

以下の1事務所の賛助会員への入会を承認した。2014年1月8日現在、「報告事項」の項に記載の退会も含め、総会員数1255となる。正会員は927社（関東704社、関西223社）、賛助会員は328となった。

<賛助会員>

- | | | | |
|---------------|------|-----|--------------------|
| (1) 高田国際特許事務所 | 会員代表 | 弁理士 | 高田 武志 氏 |
| 推薦者 | | | オイレス工業株式会社 細野 幸弘 氏 |

[報告事項]

1. 退会（2013年9月30日付）

<賛助会員>

- (1) 株式会社 J i 2
- (2) 株式会社先進知財総合研究所

2. 2013 年度主要施策について

(1) 政策プロジェクト・特別委員会

1) アジア戦略 PJ

- ・中国訪問代表団として 12 月 10 日～14 日に中国（北京）の知識産権局、ほか各機関・事務所を訪問した。間接侵害の新設を要望した他、商標法の改正スケジュール、著作権法、反不正競争法等の検討状況の確認などを行った。これに基づき検討準備を行う。
- ・11 月 26～12 月 4 日に中国（北京・広州市）を訪問した IIPPF 官民合同実務レベルミッションの報告があった。海関総署では差押さえ物品の保管廃棄費用の権利者負担軽減、他、最高人民法院では円滑な訴訟指揮・判決が遵守されるような法環境の整備、他を要望した。
- ・インドでの長期異議遅延案件の情報提供について、JIPA ホームページで募集した結果 1/8 現在、審査遅延 67 件、異議の遅延 51 件の情報提供があった。この例を整理しインドの商工省産業政策促進局（DIPP）に提出する予定。

http://www.jipa.or.jp/katsudou/kokusai_katsudou/13india.html

2) 日中企業連携 PJ

例年の 2 回から本年度は北京、広州、上海の 3 箇所を 2 月 26 日～3 月 3 日に実施することになり、準備中である。

3) 第 13 回 JIPA 知財シンポジウム実行委員会

WIPO の Francis Gurry 事務局長が新たに来賓挨拶されることになった。12 月 13 日から JIPA ホームページにて参加者募集しており、1 月 8 日、現在、約 500 名の応募があった。まだ席に余裕があり会員各位に広く参加を呼び掛けることとした。

<https://www.jipa.or.jp/form/13sympo.html>

(2) タスクフォース

1) 環境技術パッケージ推進 TF :

WIPO Green が 11 月 28 日に公式稼働した。シーズ側の技術登録件数は約 1,000 件に大幅増加している。一方、ニーズ側の登録が少ないことのほか、DB 機能の使い勝手の悪さや、ネットワーク構築などの課題について関係者でリーダを決めて検討することとなったが、JIPA は DB 機能改善をリードすることとした。また、日本からの登録技術の増加（現在約 40 件）のため、引き続き国内に向けても積極的に活動する。

2) 職務発明 TF :

知的財産研究所の特許法 35 条関係の調査研究委員会が開催され参加している（11/25,12/9, 12/25）。中小企業の職務発明制度に関する意見交換を含む座談会を 1 月 16 日に行う。座談会の様子は知財管理誌の別冊特集号に掲載し、発行を予定している。

3) 経済連携 TF :

内閣官房 TPP 説明会に 12 月 2 日に参加したが新聞報道程度の情報しか得られないためタスクフォースでは 8 月のブルネイでの TPP 交渉状況をまとめたリークテキストを入手して各国意見を確認し、今後の RCEP 他との連携交渉への意見に参考にするように検討してい

る。

(3) 外部分科会、委員会など（配布資料は URL 参照）

- 1) 産業構造審議会 第4回知的財産分科会に、間塚会長が出席（12/16）。知的財産分科会のまとめに対するパブリックコメント募集（1月24日提出期限）について各委員会からの意見集約を行って提出することとした。

http://www.jpo.go.jp/shiryoutoushin/shingikai/tizai_seisaku_bukai.htm

- 2) 産業構造審議会 知的財産分科会 第5回弁理士制度小委員会に、河野常務理事が出席（12/26）。主に、弁理士会の自治等の議論がされた。

http://www.jpo.go.jp/shiryoutoushin/shingikai/benrisi_seisaku_bukai.htm

- 3) 産業構造審議会 知的財産分科会 第2回意匠制度小委員会に、大下常務理事が出席（12/25）。画像デザイン保護拡充について、短期及び中長期目標が提示された。

<http://www.jpo.go.jp/shiryoutoushin/shingikai/isyounew02paper.htm>

(3) 海外派遣報告

- 1) ASEAN 特許庁訪問団：10月27日～11月2日、インドネシア、シンガポール、タイの各特許庁を訪れて、現地DBの収録データの改善等について議論をした。現地の問題の背景として、技術的な問題よりも法律・規則の整備面の要因が大きいとことが判明し、今後、JIPA内の各委員会とも連携して対応を協議していく。

- 2) TM5（商標5庁ユーザ会議）派遣：12月5日～7日、韓国にて本会議が開催され参加した。悪意の商標出願対策プロジェクトなど9つの既存プロジェクトと、ユーザ利便性向上を目指した新たな2つのプロジェクト開始についての合意や各国のユーザ団体との各国の制度・運用について意見交換を行った。

3. 後援名義、委員派遣について

以下のセミナー、シンポジウムの後援、及び、委員派遣を実施する。

(1) 後援名義 国際シンポジウム

「ASEAN 諸国における意匠戦略—実効力のある意匠権の取得と活用をめざして—」

日時 2月21日（金）

場所 政策研究大学院大学 想海樓ホール

主催 日本知財学会、日本弁理士会 後援 特許庁, INPIT, JETRO, JIPA

参加費 無料、事前参加申込制（1月中旬申込開始予定）

(2) 講師派遣 RCEP 知財セミナー（各国交渉関係者向け）

日時 1月21日（火）

場所 クアラルンプール（マレーシア）

主催 経産省）通商政策局、特許庁 講師 西尾 信彦（事務局長）

(3) 講師派遣 特許庁委託事業「シンガポール知財ハブセミナー」

日時 1月17日（金）

場所 ホテルオークラ東京 別館 オーチャードルーム

主催 JETRO、特許庁

パネラ 原 俊（アジア戦略プロジェクト委員）

詳細: <https://www.jetro.go.jp/events/item/20131217089/>

(4) 後援名義、講師派遣 JETRO「ミャンマ知財セミナー」

日時 2月28日（金）

場所: 弁護士会館クレオホール

主催 JETRO, 弁護士会, JIPA 他

パネラ 菊池康久（アジア戦略プロジェクト委員）

4. 事務局からの報告

- 1) 2014 年度協会会議室（一般）予約受付について 2 月 3 日から募集予定。
- 2) 2014 年度委員会予算案の事前検討を委員会に要請。
- 3) 特許庁任期付職員（特許審査官補）募集について特許庁より紹介が来ている。
- 4) セミナー/シンポジウム紹介
 - ①セミナー「米国インターネット取引模倣対策セミナー」 主催：JETRO
日時: 1 月 20 日(月)13:30～ 場所:ホテルオークラ 参加費: 無料 同時通訳付き
詳細: <http://www.jetro.go.jp/events/item/20131212712/>
 - ② シンポジウム「国際弁理士連盟 知的財産京都シンポジウム」
日時: 4 月 10 日-12 日 場所:ハイヤットリージェンシー京都 参加費: 有料
詳細: http://www.ficpi.jp/KyotoJP_Brochure.pdf

以 上